



巨木シリーズ：小松市大杉町 イチョウ



いあいさつ

代表理事組合長

田中 隆平

去る6月3日こまつドームにて総代会が開催され、全議案が承認可決されました事をまずご報告させて頂きます。

当日は、議案審議の前に日頃より事業の推進と取りまとめに尽力頂きました一団体、5名の方々に感謝状をお贈り致しました。

さて、平成28年度は、新幹線工事、新産業団地等の工事に係る支障木伐採工事などの受注が例年になく多い年となり、プランナーがそれぞれ伐採工事の現場担当となり集約化作業に少なからず影響し、また、従来の補助制度に変わりT P P関連予算が制定されたことによる補助制度の対応に追われたりと混乱した一年でした。

一方、県内森林組合一本化への取り組みでは、「合併」検討を進めてきましたが、まず、森林組合系統が連携し、時代の趨勢に合わせた具体的に効率的な取り組みを進めることが先決との意見でまとなり、「石川県森林組合連携協議会」として再出発しています。

当組合では、連携協議会の課題でもあります「林業所得増」にむけて、28年度皆伐事業にも積極的に取り組みました。立木代金も精一杯高く買い取らせて頂いた思いでいます。また、地域材の高齢化に伴う、加工場での適寸材不足が生じ、管外から材料を仕入れることでの原価増など、各方面で原価率が高くなり最終的には約5百万円余の単年度欠損となりました。

しかし、過去の剰余金を利用しながら、1%の配当と、作業道補修及び施設修繕の積立を総代会で承認頂きました。総代会でも、作業道の維持管理が集落で出来なくなっているとの意見もあり、今年度は森林組合系統一丸となって、各地の作業道修繕に取り組んでまいれる所存です。

引き続き、ご協力とご理解をお願い申し上げます。ご挨拶と致します。

# 通常総代会が開催されました



全ての議案が満場一致で承認可決されました。  
総代の方々には、お忙しい中、ご出席いただき有難うございました。

開催日

6月3日

場所

こまつドーム 集会室

総代総数

250名

本人出席

119名

書面議決

73名

代理人出席

3名

議長

白山市 澤田 昌幸 様

## 総代会臨席者

白山市長

山田 憲昭 様

石川県南加賀農林総合事務所長

山崎 浩一 様

石川県南加賀農林総合事務所 森林部長

岡明 弘光 様

石川県石川農林総合事務所 森林部長

橋本 忠久 様

小松市環境共生部担当部長兼農林水産課長

山本 哲也 様

加賀市農林水産課長

山岸 由紀夫 様

能美市農政課長

小坂 清俊 様

白山市林業水産課長

牧口 啓 様

石川県森林組合連合会代表理事専務

森本 茂 様

## 提出議案

◆ 第1号議案 平成28年度業務報告等承認の件

◆ 第2号議案 平成29年度事業計画を定める件

◆ 第3号議案 平成29年度役員報酬を定める件

◆ 第4号議案 平成29年度貸付金最高限度及び債務保証最高限度を定める件

◆ 第5号議案 平成29年度借入金最高限度を定める件

◆ 第6号議案 森林組恒定款一部変更の件

◆ 第7号議案 森林経営規程の制定及び共同施業規程の一部変更の件

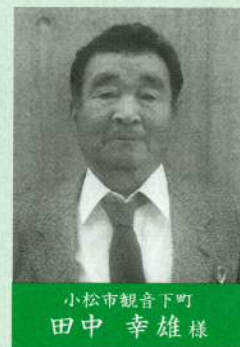
◆ 第8号議案 森林林業・山村未来創造運動の件

◆ 第9号議案 平成29年度余剰金預入先承認の件

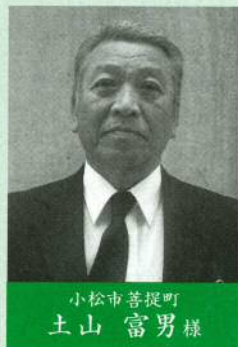


会場では功績があった団体、林産組合長さんへの感謝状の贈呈がありました。

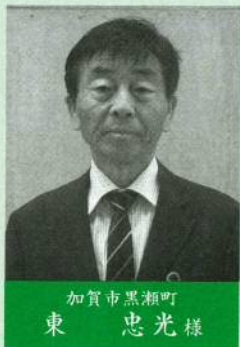
## 表彰者名簿



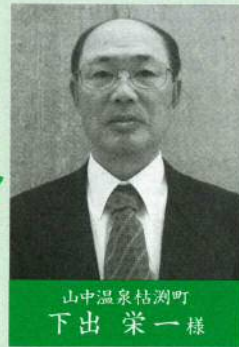
小松市観音下町 田中 幸雄 様



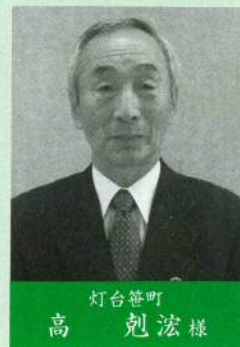
小松市菩提町 土山 富男 様



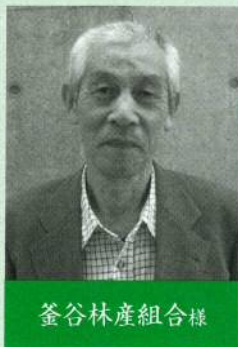
加賀市黒瀬町 東 忠光 様



山中温泉枯淵町 下出 栄一 様



灯台管町 高 剋 滋 様



釜谷林産組合様



# 次期系統運動について

先般の総代会でも承認されました、森林組合系統の運動方針。

## 目指すべき姿

- ★ 山林所有者の放棄を希望する森林の受け皿となる
- ・ 長期的な森林経営によって一時的な皆伐収入を図る業者と差別化

組合員からの信頼

職員のやりがい

- ★ 10年以上積み上げてきた境界データの活用

「山林売買も組合なら安心」というブランド力を身に着ける。

- ★ 広葉樹林率70%という地域性を活用

薪・原木の生産量を増やし雇用の確保や供給量の安定を図る。

## 取り組み内容

### 1 施業集約化の推進

- ・ 那谷工場にてA/D材を有効利用
- ・ 森林境界明確化事業を伸ばし集約化を図る

### 2 認定森林施業プランナー育成

プランナーに特化することが出来る態勢づくりとマニュアルの整備

### 3 生産性の向上と低コスト林業

伐採から再造林までの一貫したシステムボトルネックの無い体制

### 4 再造林の確実な実施

再造林の必要性をアピールし、積極的に再造林を推進する

### 5 行政機関との連携

森林の賃貸や売買を斡旋するシステムの構築

### 6 安定財源の確保

一般市民へもアピールし行政と連携しながら安定した財源の確保

## SWOT分析

### S:組織の強み(内部環境)

- ・ 林産組合制度がある。
- ・ GPSでの境界管理を行っている。
- ・ プランナー資格を取得している職員が多い。
- ・ 人工林の林齢が高く、主伐の材積が見込める。
- ・ 広葉樹の資源が比較的多い。 etc

### W:組織の弱み(内部環境)

- ・ 若者の組合員の不足。
- ・ 世代交代により所有者情報、境界不明が増えている。
- ・ 事業計画量に対して職員数が不足しており一人一人の負担が大きくなる。
- ・ 木の高齢化により柱、間柱の適寸材が少ない。 etc

### O:機会(チャンス)(外部環境)

- ・ 木質バイオマスの需要拡大。
- ・ 林業機械化が進み、作業が早く安全性も高まった。
- ・ 新たなCLT工法により、B材の需要増が見込まれる。
- ・ オリンピックによる木材及び木製品の需要の上昇に期待。 etc

### T:脅威(外部環境)

- ・ 原木の入荷にムラがある。
- ・ ヒノキについて需要が低迷、価格が低下してきている。
- ・ 大径材の需要が薄く、価格が安い。
- ・ 県外から製材品を安価で仕入れ可能である。
- ・ 補助金の規模が縮減傾向。
- ・ 競争手がない分、コスト分析や経営管理が弱い。 etc



## 運動方針を作成するにあたり

平成27年度に経営コンサルタントから指導を受けた時に作成した当組合の『強み』『弱み』『機会』『脅威』を参考にSWOT分析表を基に運動方針を作成しました。

# 森林経営計画について

国の木材自給率向上を目標にした林業政策を受けて補助制度が大きく変更され、長期的な地域の森林整備計画（森林経営計画）に沿って補助金が交付される方針となりました。

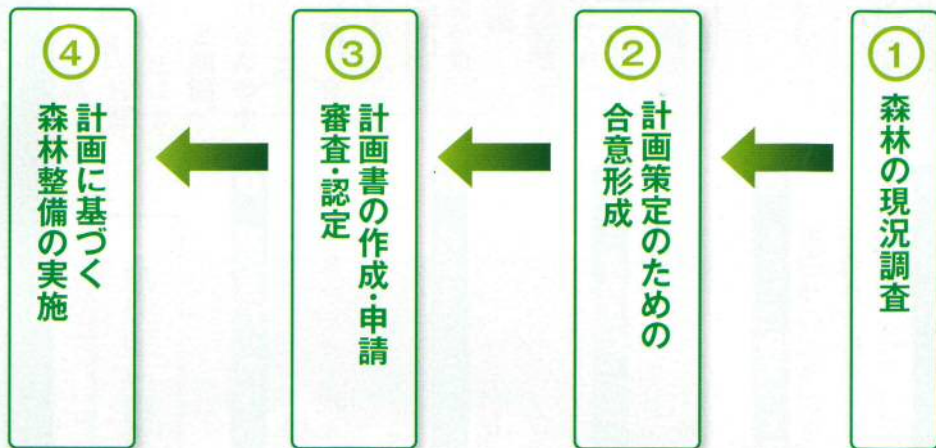
以来、組合では、森林所有者様の負担軽減の為、ご提案する施業で補助金を受けられるよう各地域の林産組合と共に5ヶ年の森林経営計画の作成を進めて参りましたが、平成24年の作成から間もなく5ヶ年の節目を迎えようとしています。

現在ご提案している施業や今後の施業計画で補助金を受けられるよう、地域の山づくりを皆様と考え、新たな5ヶ年の森林経営計画を作成したいと考えていますので、新規計画団地の作成、及び計画の継続にご協力をお願い致します。

## ◇計画の作成について

- ・各町内で、森林整備の要望を纏めている最中です。
- ・皆様から頂いた要望を基に組合で素案を作成します。
- ・作成した経営計画を市へ申請し、認定を受けます。

## ▼森林経営計画の流れ▲



## 集約化し施業を効率化

小規模森林を集約化し、作業道を開設、路網を整備し施業の効率化へ

## 森林経営計画の作成を

支援を受けるために集約化し、「森林経営計画」(5力年分)を作成することが必要

## 補助対象となる間伐を

補助申請には5ha以上の面積が必要



これまで組合では、FSCの理念に基づき森林を管理してきましたが、これからは国際的な基準と我が国林業固有の特徴を踏まえたSGEC森林認証制度に基づき、皆様の大切な森林を管理していきたいと考えています。

SGECの和名は、「緑の循環」認証会議のことで、持続可能な森林経営を行っている森林を認証する森林管理(FM)認証と、認証森林から算出される認証生産物の加工・流通過程を認証するCOC認証の2つを定めています。認証林から生産された木材・木材製品にラベルを張り付け、消費者の選択的な購買を通じて生物多様性の保全や持続可能な森林経営を支援する取り組みです。



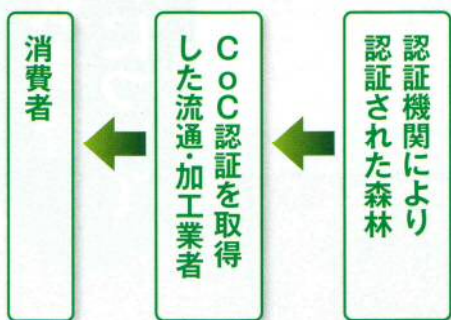
▲H29.6.6～6.8に行われた現地審査の様子

## 「緑の循環」七つの基準

- ① 認証対象森林の明示およびその管理方針の確定
- ② 生物多様性の保全
- ③ 土壌および水資源の保全と維持
- ④ 森林生態系の生産力および健全性の維持
- ⑤ 持続的森林経営のための法的、制度的枠組み
- ⑥ 社会・経済的便益の維持および増進
- ⑦ モニタリングと情報公開



認証された森林から消費者の手に届くまでの木材・木材製品の流れ



今回の認証取得予定は、小松・加賀・能美・白山市管内の9つの団地、約3,700haとなっております。ご承知の通り現在木材は、輸入が完全自由化され、認証を持つている外材製品との競合は激しくなっており、これらに対抗するには地域の木材製品も認証を取得し、「国際競争力を身に付ける」必要があると、私達は考えております。今後は状況を見ながら認証区域拡大をしていきたいと考えておりますので、ご理解ご協力の程、宜しくお願い致します。



# 出資証券電子化 について

かが森林組合発足時から、出資金について証券を発行してきましたが、昨今、株券の電子化が進んでおり、当組合についても、この度、電子化に取り組むことと致しました。

9月末までを周知期間とし、10月1日をもって、電子化いたします。



電子化によって、お手持ちの出資証券は「無効」扱いとなりますが、皆様方からお預かりしております出資金の効力には何ら影響がありません。尚、今後は、出資証券発行に替え、定期的に残高をご報告させて頂きますので、ご理解ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

また、組合員さんの中には、行方がわからない方がおられます。長期間、住所不明の組合員さんについては、森林組合法により、除名措置を取ることが可能となります。除名措置を行わなくても良いように皆様のご協力をお願いします。**住所変更や相続等があった場合は、手続きが必要です。**お早めに、本所または、各支所までご連絡願います。

# チップ原木買取樹種 および価格について

受入樹種はスギ、ヒノキとさせて頂きまます。従来、引き受けていた、広葉樹については、チップ切削時のナイフ（刃）の損傷が著しいこと、供給先へのチップ品質向上を図るため、6月より買取をお断りさせて頂いておりましたので、ご理解とご了承の程お願い申し上げます。



## チップ原木買取規格

- ・ 樹種はスギ、ヒノキです。
- ・ 幹の部分のみ受け入れです。根、枝、葉付きの部分は受け入れ致しかねます。
- ・ 直径10cm以上～35cm以下の範囲内。
- ・ 長さ1m以上～4m以下の範囲内。
- ・ 持込みの際は、事前に那谷工場までご連絡ください。

## チップ原木買取価格

条件	買取価格	備考
組合員350kg 超える積載	4,000円/t	軽トラックのみ適用。 軽トラック以外のトラックでの持込みの場合は、一律4,000円/tになります。
組合員350kg 以下積載	7,000円/t	



軽トラック計量  
(最大積載量350kg)

# 人事について

(平成29年5月1日現在)

## 本所

- 花市 和宏 参事兼総務部長
- 辻橋 義信 業務部長兼辰口出張所長
- 東 奈津子 主任

## 境界管理室

- 青木 崇 係長
- 八幡 一彦 主任

## 小松支所

- 馬場 裕幸 支所長
- 上田 雅樹 業務課長
- 森本 修 業務課長
- 田中まさき 主任
- 石村 峻進 技師
- 小川 智己 技師

## 辰口出張所

- 辻橋 義信 所長(兼務)

◎印 昇級  
○印 再雇用



## 加賀支所

- 辻 智之 支所長
- 奥村 一真 業務課長
- 向出 壮 技師
- 永井 友理 主事
- 再細川 俊彦 技師(本所勤務)

## 白山支所

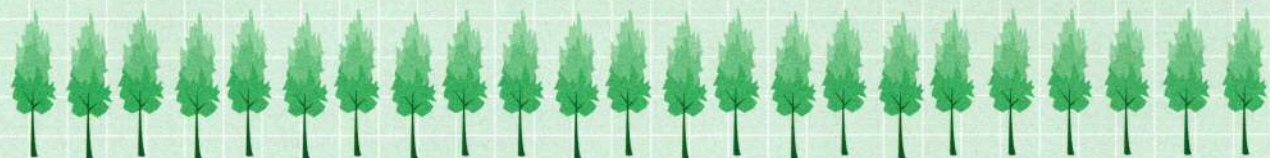
- 清水 豊治 業務部次長
- 南 謙吾 支所長
- ◎北村里外史 業務課長
- 國見美智子 主任
- 松倉 雄太 技師

## 那谷工場

- ◎田中 賢作 工場長
- ◎田中 力 副工場長
- 清水 百美 主任
- 大林 英賢 係長
- 宅本憲太郎 主任
- 横江 良太 技師
- 宮野 健吾 技師
- 再上田 進 技師

## 作業員

- 松下 孝規(境界管理室)
- 西 暁彦(那谷工場)
- 村上 守(那谷工場)
- 中村 達也(那谷工場)
- 藤井 守(那谷工場)



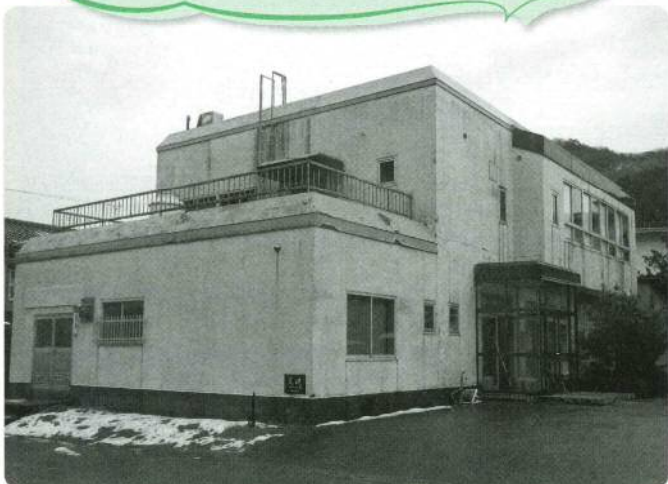
# 山中支所について

平成29年3月末をもって、山中支所を閉鎖しました。施設の老朽化や、職員配置の関係、また加賀支所に山中管内の業務を既に行っていた経緯があり山中支所近隣の町内や、管内の林産組合長には事前に了承を頂きました。

旧山中町森林組合当時から、ご愛顧頂いている支所近隣の方々には、閉鎖することにより大変ご不便をお掛けしますが今後とも、加賀支所にて引き続き業務を担ってまいりますので宜しくお願い致します。

尚、加賀市からの指定管理については、しばらくの間、受けておりますので、施設の維持管理は引き続き行います。

長年、有難うございました



# 総合貸借対照表

平成29年3月31日現在(単位:円)

勘定科目	内 訳	小 計	合 計
<b>資産の部</b>			
流動資産			
1 現金		709,831	
2 預金		52,716,099	
3 受取手形	6,700,000		
貸倒引当金	△45,024	6,654,976	
4 売掛金	21,566,763		
貸倒引当金	△2,564,059	19,002,704	
5 未収金	162,651,244		
貸倒引当金	△1,037,822	161,613,422	
6 棚卸資産		45,915,110	
7 林産勘定		33,474,848	
8 加工勘定		3,751,119	
9 造林勘定		1,433,028	
10 前渡金		728,045	
11 立替金		39,366	
12 差入保証金		185,640	
13 仮払金		150,631	
14 雑資産			
①県森連預け金	853,580		
②出資予約	0	853,580	
<b>流動資産合計</b>			<b>327,228,399</b>
有形固定資産			
1 建物		74,045,438	
2 建物附属設備		7,702,019	
3 構築物		25,053,366	
4 機械装置		21,534,751	
5 車両運搬具		5,915,996	
6 工器具備品		5,200,742	
7 土地		257,618,944	
8 森林			
①所有林	8,837,448		
②分取林	6,110,226	14,947,674	
<b>有形固定資産合計</b>			<b>412,018,930</b>
無形固定資産			
1 電話加入権		408,240	
2 ソフトウェア		492,000	
<b>無形固定資産合計</b>			<b>900,240</b>
外部出資			
1 系統出資金		56,580,000	
2 系統外出資金		33,154,527	
<b>外部出資合計</b>			<b>89,734,527</b>
その他の固定資産			
1 農林漁業資金貸付			
①造林貸付金	0		
②林道貸付金	1,005,198		
貸倒引当金	△6,754	998,444	
<b>その他の固定資産合計</b>			<b>998,444</b>
<b>固定資産合計</b>			<b>503,652,141</b>
<b>資産合計</b>			<b>830,880,540</b>

勘定科目	内 訳	小 計	合 計
<b>負債の部</b>			
流動負債			
1 買掛金		9,910,332	
2 短期借入金		50,000,000	
3 未払金		41,003,050	
4 未払法人税等		800,000	
5 前受金		632,792	
6 預り金		15,232,141	
7 仮受金		29,227,074	
<b>流動負債合計</b>			<b>146,805,389</b>
固定負債			
1 長期借入金		98,298,000	
2 農林漁業資金借入		1,005,198	
3 退職給付引当金		31,622,206	
4 役員退任慰労引当金		3,840,000	
<b>固定負債合計</b>			<b>134,765,404</b>
<b>負債合計</b>			<b>281,570,793</b>
<b>純資産の部</b>			
組合員資本			
1 出資金		276,968,500	
2 利益剰余金			
法定準備金		125,000,000	
任意積立金		119,000,000	
作業道補修積立金		0	
3 当期末処分剰余金		28,341,247	
当期損失金	△5,236,019		
前期繰越剰余金	31,907,266		
作業道補修積立金取崩額(目的内)	1,670,000		
<b>資本合計</b>			<b>549,309,747</b>
<b>純資産合計</b>			<b>549,309,747</b>
<b>負債・純資産合計</b>			<b>830,880,540</b>

平成29年8月1日発行  
かが森林組合



- 本所・小松支所** / 〒923-0181 石川県小松市長谷町ヨ244番地 TEL(0761)46-1341・FAX(0761)46-1177 ☎050-3802-2464  
**E-mail : komatsu@kaga-forest.or.jp**
- 加賀支所** / 〒922-0831 石川県加賀市幸町2丁目90番地 TEL(0761)72-0592・FAX(0761)72-0342 ☎050-3533-3417  
**E-mail : kaga@kaga-forest.or.jp**
- 白山支所** / 〒920-2321 石川県白山市吉野ヶ6番地 TEL(076)255-8930・FAX(076)255-8931 ☎050-3385-2045  
**E-mail : hakusan@kaga-forest.or.jp**
- 辰口出張所** / 〒923-1224 石川県能美市和気町い19番地 TEL(0761)52-0456・FAX(0761)52-0457 ☎050-3333-6201  
**E-mail : tatukuti@kaga-forest.or.jp**
- 那谷工場** / 〒923-0336 石川県小松市那谷町金1番地 TEL(0761)65-7300・FAX(0761)65-7301 ☎050-3649-7387  
**E-mail : nata@kaga-forest.or.jp**

ホームページアドレス  
<http://www.kaga-forest.or.jp>